



国際交流ひろば

9月号

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL.224/September 2019

鹿児島県の国際交流の現状や友好関係を

結んでいる国や地域のことを紹介します！

児童・生徒向け国際理解講座

- 対象：鹿児島県内の小・中学校
- 対応職員：当協会勤務の国際交流員・協会職員
- 開催場所：かごしま県民交流センター又は学校
- 日時：火～金（月曜日・祝祭日・年末年始を除く）
- 9：30～16：30（1時間程度）

一般向け国際理解講座

- 対象：鹿児島県内の一般団体等
- 対応職員：当協会勤務の国際交流員・協会職員
- 開催場所：かごしま県民交流センター又は申込者の希望会場
- 日時：火～金（月曜日・祝祭日・年末年始を除く）
- 9：30～16：30（1時間程度）

皆さん、是非この機会に、異国のことを発見してみませんか？お申し込みをお待ちしています！

申込先：（公財）鹿児島県国際交流協会

TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643

Email kia7@kiaweb.or.jp (担当：長濱)

おやっとなさあ！ 国際交流員です！

郭 映嫣（クエク・インヤン）

シンガポール出身

4月に着任した韓国人と中国人の国際交流員の初々しい姿を見るたびに、自分が来鹿した当初の頃を思い出します。引継書がなかったため、当時の担当者や国際交流員の現役先輩に教を請いながら、仕事を進めてきました。今では仕事にも生活にも慣れ、今度は私が「先輩」と呼ばれる立場になってしまいました。



職場1 鹿児島県庁

この4年間を振り返ってみると、色々な人に出会い、たくさんの経験をさせていただきました。辛くて涙を流す日もありましたが、そんな日があったからこそ、小さな幸福をも噛み締めることができるようになりました。

さて、在任中は多くのおみなさまのおかげで、数え切れないほどの思い出深い経験をする事ができました。県内外、海外の有名観光地の訪問のほか、県内の温泉・古民家カフェ巡りや陶芸も体験しました。また、春の花見やイチゴ狩り、夏の猿ヶ城溪谷、秋の垂水千本イチョウ、冬の大根やぐら、雪化粧に覆われた韓国岳を眺めながらのアイススケートなど、鹿児島の美しい四季を満喫。職場で「自然が好き」と宣言すると、同僚が車で韓国岳や高千穂峰、農業体験や釣りに連れて行ってくれたこともあります。その全てが、今は生涯忘れられない素晴らしい思い出となっています。さらに仕事で関わりのある人たちと親しくなれたことこそが、鹿児島での生活に彩りを添えてくれました。鹿児島出身の方だけではなく、他県の方にも外国の方にもお世話になりました。文化や価値観が異なる方々と接して、見聞を広げることもできました。仕事を通して出会い、更にプライベートでも親しくなった方は、単+



職場2 (公財) 鹿児島県国際交流協会

独行動が苦手で友達作りにも消極的な私にとって、非常にありがたい存在となりました。また、3年半を共に過ごした韓国出身の元国際交流員 徐希京さんや国際交流課の職員の方々に彼らの地元を案内してもらったり、元同僚と海外旅行に行ったこともあります。一緒にわいわい騒ぐ人、本音で語り合える人、「甘えていいよ」と気にかけてくれる人、そんな皆さんに感謝してもしきれません。来鹿した当初は、「友達百人」作れるか否か、という夢すら抱きませんでした。いつの間にか信頼できる仲間ができて、自分は本当に幸せ者だと心からそう思います。これが私の最後の寄稿となりますが、「ありがとう」の気持ちを込めて鹿児島で出会った全ての方々に、この場をお借りしてお礼を申し上げます。これからは遠距離恋愛ならぬ遠距離友情になりますが、鹿児島で出来たつながりは私の一生の宝物です。4年間、本当にお世話になりました！

Thank
You!!

現地隊員から活動報告が届きました！



<ガボン共和国の国旗>

緑は国の主要な経済を構成する森林を、黄色は太陽・赤道を、青は船乗りの国家を表す。

【JICA 青年海外協力隊員 花田 健悟 派遣国：ガボン共和国×職種：柔道】

ガボンは、中央アフリカに位置する国です。私は、はじめガボンと聞き、全くどこの国かわかりませんでした。しかし、ガボンの柔道選手たちは日本人選手の名前をよく知っています。彼らにとっては国際大会で活躍している日本人選手は、憧れであり目標であります。

どんなに遠い国でも日本の素晴らしい技術や人々は、世界の多くの人々に知られています。私はそんな母国を誇りに思います。

先日ガボンのコーチを、日本で行われたセミナーに派遣しました。彼は、まだ若く初めての日本滞在中で、母国語のフランス語しか話せず、日本語はもちろん英語も話すことがままなりません。しかし、ガボンへ帰ってくると技術はもちろん、仕事に取り組む姿勢もよくなっていました。日本はどうだった？と聞くと、「日本はすごい。大人も子どもも真面目に柔道に取り組んでいた。時間もしっかりと守る。ガボンもあのように変えたい。」と答えました。彼に日本の素晴らしさを知ってもらえました。

これからも日本とガボンの人々が、お互いの国の良さを知っていけたらと思います。

2020年には、東京オリンピックがあります。少しでも多くのガボン選手が東京オリンピックに来て、日本人と交流し、日本を知ってくれたらと期待しています。そして、私も選手と一緒に参加できたらなあと思っています。

【略歴】

はなだ・けんご 1994年生まれ、鹿児島県阿久根市出身。

三重県皇學館大学卒業後、2017年10月から柔道隊員としてガボンに赴任。首都リーブルビル市で活動中。

応募相談
受け付けます!!

JICA 海外協力隊 2019 年度 只今秋募集中 9/29(日)迄

<問合せ先> JICA デスク鹿児島 国際協力推進員 外西 (ほかにし)

TEL 099-221-6624 Email jicadpd-desk-kagoshimaken@jica.go.jp

WORLDのユニセフのパネルをWORLD PEACE

貸し出ししています

パネルタイトル

① ユニセフってなあに
アルミフレーム枠 カラー
刷パネル 520×730mm
10枚セット

パネルタイトル

② 子どもたちにやさしい
地球を残そう
アルミフレーム枠 カラー
刷パネル 520×730mm
10枚セット

ユニセフの歴史や活動内
容について、分かりやすく
まとめて紹介しています。
(2018年改訂)

現在、子どもたちが置かれ
ている厳しい状況を紹介す
るとともに、子どもたちにや
さしい地球を残すために、
ユニセフと一緒に考え行動
することを呼びかけます。
(2013年制作)

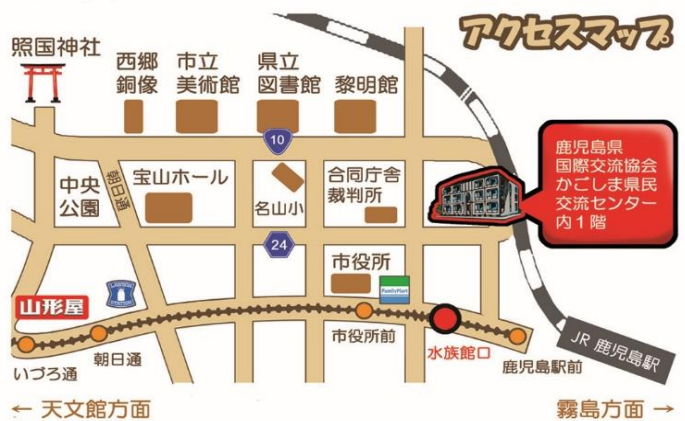
貸し出しは無料です。遠方の方で発送を

ご希望の場合は往復の送料をご負担いただきます。

問い合わせ先 公益財団法人 鹿児島県国際交流協会 TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643 大井・長濱

そうだんまどぐち ごあんない 相談窓口のご案内

日本の生活で分からないことや困っているこ
とはありませんか。あなたの問題を解決する
お手伝いをします。相談にはお金はいりませ
ん。英語・中国語・韓国語が分かるスタッフ
がいます。電話やメールや協会でも相談できま
す。協会に来るときはいつ来るか連絡してく
ださい。スタッフがいないときもあります。
あなたの秘密は人に話しません。いつでも
連絡をください。



本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会
(火曜～日曜 9:00～17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

かごしま県民交流センター1階

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにて毎月掲載しています。ご自由にダウンロードください。

最後



